

苦悶之深處而人事却長

25

右 申 告 す

昭和三年 四月十二日

本籍地	現住所	所屬部隊	氏名	官等級	備考
		第三〇軍備隊		海軍少尉	

備考
 一 本調書は部隊長又は残務取扱者等呉地方復員局人事部長宛通報する。責任者に於て知得しあらずと認めらるものみに付記載す。
 二 呉鎮在籍の特務士官准士官下士官兵に付記載す。
 三 同府縣人は勿論他府縣出身者に就ても記載す。
 四 行方不明者範圍に於ても出来得る限り詳細に記載す。
 五 他府縣に於ても出来得る限り詳細に記載す。
 六 他府縣に於ても出来得る限り詳細に記載す。

終

卷之三 雜著

宣統元年九月

五穀子工前

地籍

尿交名

卷八

強
意

標
用
前

癸卯年四月

繪料一書繪

1998

族

卷之七

ॐ नमो भगवते वासुदेवाय

瑣語考

戲後以外

卷之六

100

巧

0717

1267

記事	消息	略歴	姓名 生年月日 籍地 職別	麻田三治郎工部局地保用二員調書	麻田三治郎工部局地保用二員調書
失物 拾得 場所 年月日	残 場所 年月日	最 場所 年月日	給 場所 年月日	保 場所 年月日	大正四 場所 年月日
現送 場所 年月日	第一 場所 年月日	北村 場所 年月日	昭和二十 場所 年月日	昭和十九 場所 年月日	昭和十九 場所 年月日

7255 216.1 公表

記事		消息		略歴		本籍地	現任所	年	月	日	備考
身	将	典	給	職	職	職	職	職	職	職	職
分	通	典	典	典	典	典	典	典	典	典	典
昭和二十二年三月五日、戦時要員として、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、 陸軍省に勤務。同年七月、											

7.10.7.25

281

死後善調養

本籍地	
冠姓所	
所属部	
無事日	
官等級	
氏名	
出生年月	
死年月	
勤勞概算	
全病退任年月日	
病名(受病部)	
發病要場(又)	
就寝時状況	
死年月時及場所	

又告中书

昭和五年十月十二日

者	本籍地	左同
官	現任所	[REDACTED]
身	所屬部隊	第廿一三一三防衛隊
氏名	[REDACTED]	實業通水兵長 [REDACTED]

一、李朝憲、徐之章、張嘉祚、何有華、於、王德昌、陳國良、各著書
二、鍾運龍、郭六一、張世玉、（附）、何、（附）
三、吳德盛、任緒香、蕭壽、王官、張主官、下主官、平河、記載
四、周、趙、韓、人、勿、論、也、計、事、其、不、者、記、之、記、載
五、按、傳、主、是、明、文、主、官、建、造、監、工、詳、細、記、載
六、他、全、用、一、概、如、上、言、項、各、款、多、相、類、方、此、式、

吳通子祖夏弟會都長元
(狀元名號)

1920 10120

記事

瑞
惠

略
歴

（要
録）

本
籍

生
年
月
日

第百三海軍工作部現地採用工員調書

（等工員）

全
数

採用
前

採用
年月日

給
料
（日給）

戦
場

戦
場

戦
場

戦
場

戦
場

戦
場

戦
場

戦
場

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

一六八

申告書

申告者	所屬	新撰	等級	二等水兵	氏名		入籍登録	
	（通称）							
知得シタ戦没者、行方不明者、逃亡者等ノ情况	（通称）							
	（通称）							
本籍	在籍							
	（通称）							
等級	等級							
	（通称）							
氏名	氏名							
	（通称）							
音入	音入							
	（通称）							

注意
一、本人ノ在籍地守府等ニ別紙ニスル。
二、情况説明ニハ出来シハ略圖ヲツケ加ヘルコト。

23 2404

(古和時明)

46712

死没者調書

本籍

現住

所屬部隊

入團年月 一六二一五

官等級 水兵

明治港灣出陣年月日

死没期 昭和年月日

勤務概要

死没(受傷)年月日

病名(受傷部位)

死没時状況

昭和二十年七月

[Redacted]

昭和二十年七月

昭和二十年七月

昭和二十年七月

昭和二十年七月

昭和二十年七月

昭和二十年七月

昭和二十年七月

昭和二十年七月

昭和二十年七月

昭和二十年七月

820

右申告文

昭和二十一年八月四日

申告者	現住所	本籍地
氏名	早土禮二大隊千原一〇隊	
	官等級	海軍上等兵曹
	公積金號	

備考

(一) 本調査部隊長又、殘廢取扱者等送付、吳地方復員局人
事部長宛通報、非、認、付記載、
(二) 吳鎮在籍者、持勞士官准士官、下士官、付記載、
(三) 同村縣人、勿論、他村縣出身者、就、記載、
(四) 知得、範圍、於、出来得、限、詳細、記載、
(五) 他人、用、承知、事、項、各當該欄、相手方、記載、
(六) 送付先

吳市

吳地方復員局人事部長宛

32816

水
52380

馬場
五二號

戰死直證明書

三月九日送付

一戰死者本籍地

戸氏名及続柄
本人ノ氏名

[Redacted]

二戰死者戰死當時ノ所屬部隊名

海軍大連一水沢基地隊

三戰死者戰死當時ノ兵種及官等級(進級セザルモノ)

水兵海軍上等兵

四戰死場所及年月日時刻

比島(元ノ島) 昭和二年七月一日

五戦死現況(在否、居方、自ラ自ラ等)ス。

六遺骨留遺ノ有無、遺骨ノ位置、遺骨ノ状態ハ不明

七遺骨ノ位置ハ不明

八戦死當時ノ状況ニ就テ

名部勝一ニ病人續ムレトハ毎ニ此七者ヲ増スツカリ
デアフリ

九遺骸現住所

戦死者ノ補納 父

遺骸ノ氏名

左ノ通り戦死セラルタルコトヲ證明候也

昭和二十一年一月十四日

醫官元住所

所屬部隊名海軍中三十五歳水兵基地隊

長官署名氏名水兵海軍上等兵曹

[illegible]

140

兄

北平海軍航空隊

授
兵
部
主
事
（
嘉
靖
）

入

卷之八

石明和子年十一月於子所司合部付四鼓入

於、北菲亞通格科ウトシ又昭和二〇三マニ東方海軍防衛部隊
通信隊よりシテ東方面イノアター地区下カス川流域に駐在

昭和十一年一月二十日

頤部

有學臣錦熙等謹將業中數次學過村塾學畢之司以

和子年上用二竹二一

右中營又

昭和二年二月八日

地

所
合
右

此序

15

元海昇中尉

入諸番號

聲

21.6.1 公差

[illegible]

7.107.25